

高齢者の方にも多い脱腸

その原因と対策について、
最新の低侵襲治療を交えてお話しします。



参加費
無料

中高年に多い鼠径部がポコッと膨れる
脱腸（鼠径ヘルニア）について専門医が解説

脱腸は日本では毎年、約12万～13万人の方が手術を受けておられる頻度の高い病気です。その原因と対策、また今年度から保険適応になった最新の治療についてお話しします。

7月16日 木
14:00 - 15:30

会場 湘南慶育病院 2階講堂

(藤沢市遠藤4360)

※オンラインでもご参加いただけます

参加費 無料

お申し込み

◆会場参加の場合：申込不要

◆オンライン参加の場合

右のQRコードを読み込んでいただき
WEBフォームでお申し込みください。
申込期限：7月12日（日）



講師：志田 敦男

外科・消化器外科部長、医局長
ローマでロボット手術を学んだ消化器外科医。
身体への負担が少ない低侵襲手術を専門とし、
患者さんとの対話を大切に丁寧な診療を
行っています。

プログラム

14:00 講演「高齢者のかたにも多い脱腸」

その原因と対策について、
最新の低侵襲治療を交えてお話しします。

14:45 質疑応答

会場にお越しいただいた方からの
質問に志田先生が回答します。

15:00 手術支援ロボット ダビンチ 見学

来場希望者限定！
通常は入ることのできない手術室で、
手術支援ロボット「ダビンチ」を見学。
志田先生の解説付きです！
※緊急手術などで中止になる場合がございます。

☎ 0466-48-0050 担当：関口、亀卦川

注意事項

・やむを得ず中止になる場合、前日の15:00までに当院ホームページにてお知らせいたします。
・当日は記録・広報のため撮影を行う場合がございます。写真はSNS等に使用する可能性がありますので、撮影をご希望されない方はスタッフまでお知らせください。

